

県民の皆さんの取組状況(平成27年度)

順不同

取組団体名	取 組 事 例
B P W和歌山クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ★イコール・ペイ・デイ関係機関を事前訪問(平成27年4月7日) ・人数:4人 ★イコール・ペイ・デイ街頭啓発(平成27年4月10日) ・会員参加人数:15人 ★総会・記念講演「女性活躍推進の現状と課題」(平成27年5月30日) ・講師:小田江理子氏(和歌山労働局雇用均等室長) ・参加人数:11人 ★30周年記念行事・記念誌内容検討(平成27年6月20日) ・参加人数:11人 ★30周年記念行事・記念誌内容検討(平成27年7月16日) ・参加人数:5人 ★講演「児童相談所業務を振り返って」(平成27年8月22日) ・講師:永井真理子氏(前和歌山県子ども・女性・障害者相談センター次長) ・参加人数:12人 ★30周年記念行事・記念誌内容検討(平成27年10月17日) ・参加人数:6人 ★りいぶるフェスタ参加(平成27年11月23日) ・ブース展示:「イコール・ペイ・デイ」実施内容等 ・参加人数:8人 ★30周年記念行事・記念誌内容検討(平成27年12月19日) ・参加人数:8人 ★卓話「活動報告～市議会議員として市民として～」(平成28年1月17日) ・松下泰子氏(会員:田辺市市議会議員) ・参加人数:10人 ★30周年記念行事・記念誌内容検討(平成28年2月20日) ・参加人数:6人 ★30周年記念行事・記念誌内容検討(平成28年3月19日) ・参加人数:7人 ★第6回日本B P W連合会総会・東京大会(平成28年5月23、24日) ・トークトーク:『宇宙(そら)と大地にかなえた夢』 ・向井千秋氏(アジア初の女性宇宙飛行士)、大倉多美子氏(日本女性科学者の会会長) ・参加人数:7人 ★近畿ブロック研究会・ヤングスピーチコンテスト参加(京都クラブ担当、平成28年10月18日) ・講演『草の根を分けての開業からの半世紀～経営者としてのリーダーシップ』 ・講師:武田道子氏(医療法人財団 康生会武田病院名誉院長) ・参加人数:7人

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取組事例
HML (ハッピーママライフ)	<p>★CAP(子どもへの暴力防止)プログラムの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ、誘拐、性暴力等あらゆる暴力の予防教育として、小学生を対象に提供。 ・おとな対象のワークショップでは、LGBTの子どもたちへの暴力と生きづらさをテーマに実施。 <p>★家庭教育支援講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おもしろ楽器とゆかいなお話」 講師:メリーチューン氏 ・「フルーツカッティング」 講師:新谷睦子氏 ・「目からうるこの防災ワークショップ」 講師:あんどうりす氏 <p>★御坊市立図書館の託児サービス運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ママとパパのための託児付き読書時間」
I T O ☆ W I N N	<p>★かつらぎ町WHP(かつらぎ町の女性による人権と平和を考える会)に参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議及び研修会:理事会、代表参加 ・研修会:立命館平和ミュージアム <p>★和歌山県男女共同参画センター「みんなに男女共同参画」提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DV/性暴力防止ワークショップ <p>「どうして逃げないの?って思っていないませんか～女性への暴力(DV・性暴力)を許さない～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師:NPO法人ふえみばる堺 理事長 フェミニストカウンセラー加藤伊都子氏 ・橋本市産業文化会館:約50人参加 <p>★会員間お楽しみ交流(3月:お花見会&食事会、12月:年忘れの会)</p> <p>★笠田公民館サークル発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示:男女共同参画短歌・俳句募集&会場展 <p>★和歌山県男女共同参画審議会へ審議委員として参加(会員)</p> <p>★総会・定例会(月1回、第4木曜日)開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の情報及び旬の出来事について討論する、会としてレジメ・議事録毎回発行、講演会、他団体訪問の後には宿題として感想文提出。欠席者にも同じ情報を共有することになっている。 ・ミニ講座:橋本男女共同参画条例案 ・ミニ講座:渡辺和子氏「面倒だからしよう」 ・ミニ学習:シンデレラと男女共同参画 ・ミニ講座:会員文化の旅報告、高野山の現状、大和浪漫 ・ミニ講座:最近の若者事情(JK産業)マタハラ、アダルトチルドレン ・ミニ学習:たった一人の12年<元愛媛県議>阿部悦子氏 ・ミニ学習:保育園落ちた コウノトリのゆりかご、命のバトン ・ミニ学習:認知行動療法(心理学)命の授業
J A 和歌山中央会	<p>★JA女性役員研修会の開催(平成27年8月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA女性役員(23名)参加、実践報告、講義、意見交換 <p>★県女性会と中央会・連合会役員との対話集会の開催(平成27年8月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性会役員等参加、女性会活動、JA事業他 <p>★JA運営等についての学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県JA女性組織連絡会議において毎回開催(年5回程度)

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取組事例
	<ul style="list-style-type: none"> ・ J A における学習会開催促進 ★ J A への女性参画促進 ・ 女性の運営参画県域指標にもとづく参画促進 ・ 正組合員加入:50% ・ 総代への就任:30% ・ 理事への登用:15% ★ J A への女性参画状況 ・ 正組合員加入:30.1%(平成 28 年 3 月末) ・ 総代への就任:20.4%(平成 27 年 6 月末) ・ 理事への登用:11.8%(平成 27 年 6 月末)
S l o w W a v e	<ul style="list-style-type: none"> ★毎月第一木曜日の午後、橋本市紀見北公民館の和室にて、女性の居場所「S l o w C a f é」を実施した。 ★橋本市女性相談員養成講座への参加 ★橋本市男女共同参画懇話会への参加(公募委員として)
ウィズ・ア・スマイル	<ul style="list-style-type: none"> ★御坊市の男女共同参画を推進するため、ボランティアで市民が協力できることを、考え・行動しています。 ★男女共同参画週間(6月)と、女性への暴力をなくす運動(11月)で啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ オークワロマンシティ前での街頭啓発活動に参加。啓発物品の配布(県と協力) ★御坊市男女共同参画推進懇話会に委員として協力。御坊市ボランティア連絡協議会や御坊市ボランティアフェスティバル意見交換会にも参加。御坊市人権ヒアリングや御坊市人権講演会にも参加協力。御坊市地域見守りネットワークの実施への協力(登下校時の見守りボランティア活動)。 ★子育て支援サポーター(ファミリーサポーター)養成講座の企画・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 託児付き、13日にわたる全26時間の講座。昨年度同様、講師さがし、受講者の募集から当日の全てをボランティアで完全実施。(のべ97名参加資格取得に至った者は3名) ★男女共同参画スキルアップ・エキスパンダー養成入門講座の企画運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 託児付き、3日間全6時間の講座。鳥渕朋子先生に来ていただき、実践的な勉強会となった。のべ44名参加 ★男女共同参画バリアフリーイベント「顔ヨガで幸せ顔づくり」の企画運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 託児付き、1回1時間のイベント、御坊市人権講演会「認知症と共に・・・」をうけて、認知症にも効果的といわれ、かつ年齢や障がいの有無に関係なく、高齢者も子ども連れのパパも一緒に楽しめるイベントとして企画。13名の参加。
ウィメンズスペース花	<ul style="list-style-type: none"> ★DV被害者の電話相談を受ける(月2回) ★定例会(月2回) ★DV被害者支援ネットワーク会議出席
ウィメンスタディズ熊野	<ul style="list-style-type: none"> ★デートDV防止講座「リスペクト アザース」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 神倉小学校6年生、新翔高校、木本中学校 ★人権・DV防止講演会

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取 組 事 例
	<ul style="list-style-type: none"> ・御坊市野口公民館 人権研修会：「安心感のある暮らし～声かけ合う社会～」 ・環境問題研究会(新宮市)：「リスペクト アザース～DVをする人にもされる人にもならないために～」 ★和歌山県及び三重県市町村校長会：「デートDV防止授業プレゼンテーション」 ★県主催DV被害者ネットワーク会議 ★会員及び地域実務者との研修 ・事例検討会、日本女性会議 2015 倉敷、県主催性暴力被害者支援員養成講座、新宮市人権同和学習会及び県外研修、加害者プログラム研修(津市「ゆるらん」) ★和歌山県及び新宮市との連携(街頭啓発等) ★他団体との交流 ★イコール会議暴力防止部会への参加
つばさの会・和歌山	<ul style="list-style-type: none"> ★平成 27 年度定期総会(平成 27 年 4 月 11 日 白浜町) ・講演会「自殺志願者でも立ち直れる～私流 自立支援と社会貢献～」 ・講師：NPO法人 白浜レスキューネットワーク 藤藪庸一氏 ★K's garden Café 2015 参加(平成 27 年 5 月 4 日 有田市) ・お抹茶の提供 ★つばさの会・和歌山 20 周年記念講記念講演会(平成 27 年 6 月 21 日 和歌山市) ・今日までの 20 年、そして今日からの 20 年！未来に向かってははじめの一步 ・「人道的医療援助活動の現場から～ジレンマと挑戦～」 ・講師：特定非営利活動法人 国境なき医師団(MSF) 日本前会長 黒崎伸子氏 ★つばさの会・和歌山 20 周年記念 懇親会(平成 27 年 6 月 21 日 和歌山市) ★ふれあい人権フェスタ 2015 参加(平成 27 年 11 月 14 日 和歌山市) ・「つばさの会・和歌山」の活動をパネル展示 ★平成 27 年度つばさの会・和歌山講演会(平成 27 年 11 月 28 日 橋本市) ・誰もが安心して暮らせる地域コミュニティ再生について考えてみましょう！ ・「つながる・ひろがる！100 年コミュニティ」 ・講師：一般財団法人 コミュニティネットワーク協会 副会長 近山恵子氏
一般社団法人 ガールスカウト和歌山県連盟	<ul style="list-style-type: none"> ★自然体験活動、国際交流、ボランティア体験等を通して、協調性、相手を思いやる心、判断力、自主性を養い、どんな状況下でも自分で判断し、自他の幸福を願って行動できる女性を育成。 ・年代別のキャンプの実施(野外技術の習得、災害時に役立つ救急法や調理の実習など) ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の後援と街頭キャンペーン。 ・ふれあい人権フェスタ参加。 ・東日本大震災支援プロジェクト「いきるちからキャンプ」参加。(福島県)

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取 組 事 例
	<ul style="list-style-type: none"> ・全国一斉イベント「ガールスカウトの日」実施。 ・和歌山県青少年育成協会・青少年活動センターまつりでエコクラフトのワークショップを行う。 ・シニア、レンジャー全国キャンプに参加。(戸隠ガールスカウトセンター) ・青少年パワーアップ支援事業「女の子がつくる暴力のない世界」を和歌山市、岩出市で行い、「デートDV」防止啓発活動を行う。 ★民主的な会議の持ち方、企画・運営を学ぶとともに、より良い社会を目指して発言、行動できる女性を育成。 ・ガールスカウトギャザリング・レンジャートレイニングの実施(和歌山県大会、近畿地区大会、全国大会) ・「教育はすべての少女と少年の未来への扉を開く」をテーマに世界のこどもの教育の実態や教育の大切さについて研修。活動の方法を学ぶ。 ★2015 紀の国わかやま国体・わかやま大会で式典補助員として両大会の開会式・閉会式でプラカードを務める。 ★和歌山県男女共同参画センター“りいぶる”の指導、協力を得て「デートDV防止啓発」やSTV(Stop the Violence)キャンペーンを行う。 ・成人対象の講演会「わかやまマインの取り組み」を開催。
<p>一般社団法人 和歌山県農業会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★女性農業委員登用促進に係る各市町村農業委員会への呼びかけ ・女性が一人も登用されていない農業委員会を解消し、複数登用およびさらなる登用促進に向けて、各市町村農業委員会に対して女性農業者への推薦の働きかけや登用推進のための積極的な取り組みを依頼した。 ★女性農業委員活動推進シンポジウムへの参画 ・女性委員登用増加に向けて全国農業会議所が主催する標記シンポジウムに参画した。 ★平成 27 年度東海・近畿ブロック女性農業委員研修会への参画 ・東海・近畿ブロックの女性農業委員を対象とした標記研修会に参画した。
<p>公益社団法人 和歌山県看護協会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★看護職員の定着促進 ・ナース相談窓口(土、日、祝日を除く毎日、看護研修センター:1576 件) ・ナースお仕事相談(月 12 回、ハローワーク橋本・和歌山・海南・湯浅・御坊・田辺、実施回数:105 回、延べ来所者:72 名) ★「看護の心」普及事業の実施 ・看護の日記念事業(5 月 11 日講演、健康チェック、ナース体験:66 名) ・1 日看護体験(7 月～8 月県内高校生:344 名、県内病院:49 施設) ・1 日まちの保健室(県内 8 か所で健康チェック:872 名) ★介護・福祉施設への出前授業(県内 3 か所で実施) ★潜在看護職復職支援研修 ・講義、技術演習、病院実習、訪問看護ステーション実習 6 日コース:25 名(17 名再就業) ★セカンドキャリア支援 ・セカンドキャリア研修(看護職のセカンドキャリア支援:30 名参加)

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取 組 事 例
	<ul style="list-style-type: none"> ・復職支援コーディネーターとしてナースのお仕事相談:23名 ★看護職のワークライフバランス推進ワークショップ事業 ・WLB推進ワークショップ(9月7・8日、看護研修センター 2日間:延べ83名参加) ・WLBフォローアップワークショップ(1月22日、看護研修センター:47名参加) ★思春期教育として出前授業(助産師による思春期保健指導、高積中学校:180名参加) ★地域保健啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「まちの保健室」事業の実施:延べ173名参加 ・向陽高校にて健康チェック、看護のお仕事相談:185名 ・和歌山信愛女子短期大学にて健康チェック:132名 ・和歌山刑務所矯正展にて健康チェック:106名 ★禁煙対策の推進(世界禁煙フォーラム2015、全国禁煙アドバイザー育成講習in和歌山に参加) ★和歌山県自殺対策緊急強化事業(「こころとからだの悩み相談」3月1日、電話相談および来所相談:10名)
<p>特定非営利活動法人 和歌山eかんばにい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★和歌山県男女共同参画センター“りいぶる”の事業を一部受託し、啓発講座等を開催。 ・公開セミナー「男女共同参画は、日本の希望」(和歌山)、「『ピクティ入門』著者と考える 「だれもが生きやすい幸せ社会とは」(岩出)、「アウトドアの知恵を防災に活かそう!～知って得する防災講座～」(御坊) ・はじめての男女共同参画エキスパンダー養成講座(実践編)「私が変わる!～1歩を踏み出すために～」(和歌山・田辺開催)、“りいぶる”読み語り広場、保育つき読書の時間、シアターCafé“りいぶる”映画鑑賞会等、全8講座22コマを実施。 ・「ラッキーBOOK キャンペーン」では蔵書3冊をスタッフがチョイスし、本の福袋として貸出。期間中の貸出個数:214個、貸出冊数:642冊、図書カード新規作成:53人。このほか、男女共同参画週間と女性に対する暴力をなくす運動期間において、啓発グッズとしてきいちゃんメモ帳等をプレゼントするイベントを実施。(参画週間:220人、暴力をなくす運動期間:358人) ・りいぶるマルシェ2015:りいぶるフェスタと同日開催し、ビッグ愛大ホールにおいて一坪チャレンジワークショップ(11ショップ)、マルシェ・オン・ステージ(5グループ)、大ホール内展示(3団体と啓発ポスター等展示)を実施。 ・センター情報誌の企画・編集・作成(3回発行)、センター管理、センター窓口業務、図書管理などを実施。 ★自主企画 <ul style="list-style-type: none"> ・総会記念講演「子どもたちの未来のためにできること～問題をかかえる子どもたちの現状と課題を考える～」参加者:20人 ・ドキュメンタリー映画「何を怖れる フェミニズムを生きた女たち」上映会・鑑賞感想文コンテスト 上映会参加者:56人、感想文応募:3人 ・「同性パートナーと生きるー多様な家族のカタチー」参加者:42人

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取組事例
	<ul style="list-style-type: none"> ・エンパワー・エンカレッジ研修会「Let it go!わたしの明日、わたしらしく彩るために」①ドキュメンタリー映画鑑賞感想文受賞者表彰式、記念講演「男女共同参画の現在(いま)と未来(これから)」参加者:18人、②法律講座「いざというとき、法律がチカラになる」参加者:18人、母娘関係講座「母との関係を考える ～自分自身の人生を生きるために～」参加者:20人、NPOニュースレター発行:2回
<p>特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★パパの子育て支援 <ul style="list-style-type: none"> ・子育てパパの集まり(イクメンPapaの会)の会議を定期的に行き、パパ主催の企画を立案したり、子どもたちの遊びの企画の時に、主体的にかかわりを持てるように準備したり「遊び」を通じて子育てに積極的にかかわる父親を増やす活動を継続して行っている。 ・「平成27年度和歌山市男性が家庭で輝く和歌山市推進事業」受託3回の実践講座(パパと子どものデイキャンプ、生石高原自然観察会、和菓子づくり)、講演会「新しいパパのワークライフバランス」(講師:ファザーリングジャパン理事 小崎恭弘氏)開催。実践講座には毎回20名以上の親子が参加し、講演会は夫婦で参加する人もいて、夫婦の在り方や子育てに対する夫のかかわり方など考えるきっかけとなった。 ・その他、「凧揚げ大会」「梅原プレーパーク」などでの活動 コマ、ベーゴマを中心に遊びのリーダーとして、子どもに遊びを伝授している。集団遊びも行っている。また参加した父母が「遊び」を楽しめるように、コマや竹馬を教えている。 ★「子どもの発達支援ガイドブック てとて」(和歌山市)作成、受託 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達に不安のある親子のために支援先や支援団体、親の会などの紹介を取りまとめたガイドブックを作成。悩みしんどさを抱える親たちの目線に立ち、心に寄り添うガイドブックをめざして取り組んだ。当事者の親にもスタッフとして参加してもらい、エンパワメントにつながっている。 ★「子どもの生活支援ネットワーク こ・はうす」支援 <ul style="list-style-type: none"> ・きのくに子どもNPO会員と地域の有志(大学教員、学生ボランティア、調理ボランティア)の方が協力して、「子どもの生活支援ネットワーク こ・はうす」を立ち上げた。子どもの貧困問題に取り組んでいる。現在週1回(木曜日)に「無料学習支援とみんなでばんごはん」を食べる居場所を開設。幅広く地域に支援を呼びかけ、行政にも施策の必要性を働きかけている。 ★地域子育て支援拠点事業 「ほっとルームぐるんぱ」の開設。(和歌山市委託事業) <ul style="list-style-type: none"> ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進。 ・子育てコーディネーターによる子育て相談・援助の実施。地域の子育て関連情報の提供。 ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ・ぐるんぱのママの会「ほっとちゃん」。ぐるんぱに来ているママたちがぐるんぱを親たち自分自身の居心地の良い場所にしていけるよう自主的な活動を行っている。 ・「ぐるんぱメール」、ママの投稿による「TWEET」発行。ぐるんぱママ講師による「小さな手づくりの会」など、子育て中のママをエン

取組団体名	取 組 事 例
	<p>パワメントするための事業。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わらべうた、かみしばい、遊びの会、舞台鑑賞などにより、子どもが豊かに育つために「大事なこと」を具体的に若い世代に伝えている。 ・そと遊び、水遊びを取り入れ、ネットやスマホ環境から離れて、五感を使って自由に遊ぶ楽しさや気持ちよさを体感できるよう取り組んでいる。 <p>★和歌山市ファミリー・サポート・センター(和歌山市委託事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての援助してほしい人と子育てをサポートしたい人をコーディネートし、地域で安心して子育てできるようサポートする会員組織の運営。(平成28年3月末、全会員数:1300人) ・病児・緊急対応強化事業(子どもの病時病後時の保育に対応している。) ・ファミリー・サポート・センターは一時保育をコーディネートする役割だけでなく、子育て家庭のセーフティネットとしての役割が大きくなっている。地域での相互援助活動の枠に入りきらない継続的援助、専門的な援助が必要なケースが増えている。行政機関や民間の支援施設等と連絡を取りながら可能な支援情報を提供するなどして、相談を受けている。 ・講習会の開催(年3回)。会員登録(スタッフ会員・提供会員・両方会員)を希望する市民に対し、子育て支援の意義や役割を理解し、具体的スキルを学ぶ講座(24時間)を実施。サポートする会員の増加に努めている。講座は、子育て中の母親の受講も増えており、受講をきっかけに仕事や社会的活動を始める人もいて、母親のエンパワメントにつながっている。 ・交流会:サポートする会員のスキルアップのため、交流会を実施。普段顔を合わせることの少ない「スタッフ会員」「提供会員」が活動内容について気になることを話したり、意見交換する機会を作っている。 ・学習会:市民向けに、よい文化に触れる機会として講演会、音楽会などを開催。子育て中の母親たちにファミリー・サポート・センターを知ってもらおうきっかけにもなっている。 ・地域交流会:地域にファミサポを広め、会員同士交流できる場として市内7か所で「ファミサポキャラバン」を開催。 ・「広報誌」、「会員交流紙」、インターネットでの発信等ファミリー・サポート・センターをより多くの人に知ってもらうための広報活動を行っている。 <p>★ベビーシッター「きのくにっこ」「きのくにっこmini」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい子どもを持つ家庭を支援するために、必要に応じて一時的保育を提供している。 ・母親、女性対象の講座や勉強会、演奏会などの時の一時保育(グループシッター)を受けている。 <p>★「養育支援訪問事業・家事援助業務」(和歌山市)「和歌山市母子家庭及び寡婦、父子家庭生活支援員派遣事業委託」を受託。支援が必要な子育て家庭に対して、支援員を派遣し、行政との協力の下に子育て家庭を支えている。</p> <p>★児童発達支援 親と子の広場・アン、ポコ</p>

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取組事例
	<p>・子どもの成長・発達に不安のある乳幼児を対象に、リズム遊びお絵かき、外遊びや散歩など遊びを楽しみながら五感(見る・聞く・触れる・におう・味わう)を刺激し、丈夫な体作りと豊かな発達を保障することを目的に活動している。保護者同士がつながりあえるよう親の会、学習会を行っている。平成27年度新たに「ポコ」を開設した。</p> <p>★長期休暇学童保育事業 「あみハウス」 夏休みに家で留守番している子どもを対象に、長期休暇にしかできない遊びや集団での遊びを体験し、仲間づくりができるような学童保育を実施。仕事で一日家を空けている保護者が安心して子どもを預けられる場を提供した。</p> <p>★子どもに関わる人たちの学習交流、人材育成 「幼児」、「小学生」、「中高生」と子どもの年齢別の親の会を開催。その時の保護者の関心をテーマにして学習交流会を開催。本音で語り合える関係を作り、親同士つながり、お互いエンパワメントしていける場になっている。</p>
<p>特定非営利活動法人 のびのびキッズ海南</p>	<p>★学童保育室7カ所で実施(海南市受託事業) ★県、市の団体から依頼された一時保育事業 ・6日:子ども31人 ★個人から依頼された一時保育 ・14日:子ども14人 ★漆器まつり出店による参加(平成27年11月8日) ・フランクフルト販売 ★「カプラで遊ぼう」と題したイベント実施(平成28年2月28日) ・海南市民会館を借りて、カプラ講師による実演 ・参加者も橋を作るなどして、カプラの魅力を見直し、楽しく過ごす場を提供。 ・参加者:海南市内の親子約30名</p>
<p>特定非営利活動法人 市民の力わかやま</p>	<p>★IT講習等事業:男女が共同で参加できる事業等を実施。 ・チャレンジ塾(1名または2名を対象にした個別PC指導) ・初心者向けIT講習会の実施(10名程度の小規模PC教室)の実施 ・在宅で学習できるeラーニング講座の実施 ・在宅就業できるよう養成したテレワーカーを対象に、テープ起こし・データ入力・イベント入力・HP作成などのテレワーク事業を実施 ★事務局職員のフレックスタイム制度の導入 ★「わかやまイベントボード」で男女共同参画推進のための講演会、講座等のイベント紹介を実施</p>
<p>和歌山イコール会議</p>	<p>★和歌山イコール会議第3期(H27.10~H28.9)総会を開催、会員41名出席。 ・新規事業「超急激な人口減少が進む和歌山で、私たちが出来る多様な方策を探る」を承認し、新たにプロジェクト等を立ち上げ活動することとした。 ★総会記念講演会を開催、約140人のご参加をいただいた。*一般参加可 ・第1部:~和歌山イコール会議の活動から~ 6部会と防災プロジェクトの活動を報告</p>

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取組事例
	<p>・第2部:減災と男女共同参画講演会 「大災害！あなたの地域は本当に住民の命と健康を守れますか？」～高齢者・子ども・女性などの視点から～ 講師:浅野幸子氏(減災と男女共同参画研究推進センター共同代表) 講師の各地の震災被災地での活動経験から、災害時の避難所での様々な問題とその解決に向けた男女共同参画での取組の重要性について、判りやすくお話いただいた。</p> <p>★部会・PT(プロジェクトチーム)活動</p> <p>①地域づくり部会 ・前年度に県内で1,200人に実施した「地域課題についてのアンケート調査」において、男女共同参画に関連した地域の女性の意識など、回答結果をまとめた。 ・災害に強い地域づくりをめざし、防災部会、防災PTと連携し活動した。</p> <p>②防災部会 ・防災講演活動のほか、同時に避難問題など「地域の防災アンケート調査」を実施した。 ・防災活動への女性の参画推進にむけ、地域づくり部会・防災PTと連携し活動した。</p> <p>③働き方部会 ・仕事と介護の両立を支援するため、リーフレットの作成に取り組んだ。 ・女性を取り巻く介護問題について、関係先から講師を迎え学習した。 「高齢者を取り巻く状況と介護保険制度」(「出張！県政お話し講座」を活用)講師:県長寿社会課介護保険班長 北村香氏 *一般参加可 「介護休暇制度等を学ぶ」講師:和歌山労働局雇用均等室長 小田江理子氏 *一般参加可 「仕事と介護の両立支援について」講師:和歌山市地域包括支援課企画員(主任保健師) 山下直美氏</p> <p>④子育て・介護環境部会 ・認知症サポーター要請講座の開催(H28.7.2)にむけて、準備した。 ・仕事と介護の両立支援リーフレット作成に、働き方部会と連携し取り組んだ。</p> <p>⑤暴力防止部会 ・女性への暴力に対する県内での支援状況について、部会員が地域の状況を報告し話し合った。 ・性暴力救援センター和歌山mineを支援していこうと、関係先からお話をお聞きし学習した。 「性暴力救援センター和歌山mineについて」 講師:奥田美和子氏(県子ども・女性・障がい者相談センター主査)*一般参加可 「性暴力被害者支援を学ぶ」*一般参加可 講師:谷田寿美江氏(大阪性暴力救援センターSACHIKO支援コーディネーター) 「和歌山県DV被害者ネットワーク会議について」講師:竹内秀樹氏(県男女共同参画課男女共同参画班長) 「性暴力救援センター和歌山mineについて」講師:木村高秀氏(県子ども未来課家庭福祉班長)</p>

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取組事例
	<p>⑥多様な生き方応援部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な生き方や活躍を知ることによって女性自身のエンパワメントにつなげようと、部会員が講師等の企画講座(お話を聞く会)を開催した。*一般参加可 「DVを乗り越えて・・・」講師:M. I氏(DVサバイバー) 「女性会議に参加して(報告)」講師:松崎美子氏(部会員) 「子ども支援ネットワークこはうすについて」講師:馬場潔子氏 「はなしあってみませんか、多様な生き方」(フリートーク) ・フィールドワーク:南紀トレイナート 2015 に参加(田辺・白浜) <p>⑦防災PT</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における被災地の支援を会員相互にできるようネットワークづくりをすすめようと、地域づくり部会・防災部会と連携し取り組んだ。 <p>★部会・PT連携活動(防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に実際に起こっている様々な問題を地域の人々に知ってもらい、同じことを和歌山県でも繰り返さないようにしたいと、体験型セミナー等の開催を企画し取り組んだ。 「野外で非常食を作ってみる」*災害時を想定したサバイバルクッキングを会員で体験 講師:三國和美氏(会員、栄養士会NAGA会長) 「防災セミナー～災害支援の??と食事～」(「出張!県政お話し講座」活用、3部構成) <ul style="list-style-type: none"> 第1部「かけがえのない命を守るために～日頃の備えについて考えてみよう～」講師:楠本良太氏(県危機管理・消防課主査) 第2部「災害時のサバイバルクッキング体験&試食」講師:三國和美氏 第3部「新聞紙のマイ・トイレづくり」講師:市場美佐子氏(会員、防災士) <p>★その他講演会等への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「イコール・ペイデイ」街頭啓発(主催:BPW和歌山クラブ) ・男女共同参画特別公開セミナー「男女共同参画は、日本の希望」(主催:和歌山県他) ・和歌山県「行政説明会」 ・働き方改革シンポジウム(主催:和歌山労働局他) ・“りいぶる”フェスタ 2015「男女共同参画講演会」(主催:和歌山県)
和歌山県商工会女性部連合会	<p>★広報誌「りいぶる」を県下30商工会に配布し、各種講習会への参加を呼びかけた。</p> <p>★和歌山県女性会議に参画</p>
和歌山県母と子の健康づくり運動協議会	<p>★母子保健指導者研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て中の家庭への地域に根ざした支援に向けて積極的に取り組むことができるボランティア(母子保健推進員)のスキルアップを図るために研修会を開催し、約300名の参加があった。 ・講演「イマドキ子育て～現代の保護者が望んでいることってどんなこと?～」 <p>★母子保健健全育成住民会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健事業を活発に推進し、保健師・保育士・母子保健推進員など

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取組事例
	<p>子育てを支援する職種や子育て中の一般住民等の参加による大会を開催し、約 320 名の参加があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園年長児による「きいちゃんダンス」 ・ 地域での子育て支援の活動及び実践報告「助産師外来から地域の子育てを支援する」、「よみきかせオヤジの会の活動から・・・」 ・ 講演「切れ目のない妊娠・出産・子育てを支援する」 <p>★各支部(振興局単位)における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 母子保健に関する研修会 ・ 親子教室等の開催 ・ 家庭訪問等の活動時に子育て支援や子どもの病気、事故予防に関する啓発リーフレット等を配布
<p>特定非営利活動法人 WACわかやま</p>	<p>★「3 世代の交流で少子高齢社会を豊に」の主旨のもと、それぞれの世代が集い、音楽やゲーム、プレゼント交換などを通してふれあいと相互理解のひとときを過ごした。</p> <p>★会員が県や市の委員として参画。</p> <p>★子育て中の男女のへの支援として、親の仕事、産前産後、親や子の病気、登校園、登下校時、親の学習の機会等に託児を実施。</p> <p>★女性の自立、学習の支援として、行政、企業、団体等が行う講座や講演会などで一時預かり保育を実施。</p> <p>★0 歳～3 歳までの幼児を養育する親とその子の居場所「もうひとつのさとポピンズ」を開設し、様々な情報の提供、家庭や地域、子育ての悩みなどの相談を通じ、男女共同参画の意義や必要性を伝えた。</p> <p>★当会の保育ルームで、保育支援を必要とする男女からの依頼を受け、保育サポーターによる支援を実施した。</p> <p>★子どもの養育機関、養護施設での支援活動を継続的に実施。</p> <p>★当団体に保育支援や家庭支援を依頼する人達に対し、非営利で行う支援とその意義について伝え、理解を求めた。</p> <p>★保育者育成講座において、「男女共同参画の意義と保育支援」「家庭支援の意義」について学ぶ講座を設けた。</p> <p>★ユニバーサルな社会を目指し、高齢者・障がい者等のための和歌山県内の旅の情報サイトを運営、サイト名「わかやま歩歩歩」</p> <p>★「ふれあいの居場所ほっこりさん」(JR和歌山駅近くの美園商店街西通り)を開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者、障がいのある人、子育て中の親子、近隣の働く男女、介護や医療に関わる人、など誰でも気軽に立ち寄り、食事やお茶を飲みながら情報交換をしたり学んだり身体を動かしたりできる生き甲斐づくりと交流が目的の活動拠点
<p>和歌山県和裁協会</p>	<p>★第 1 回理事会(H27.4 和歌山ビッグ愛)</p> <p>★通常総会(H27.4 和歌山中央コミュニティセンター)</p> <p>★和歌山県技能士会連合会第 1 回理事会並びに通常総会(H27.5 和歌山技能センター)</p> <p>★和歌山県職業能力開発協会第 36 回通常総会(H27.5 和歌山技能センター)</p>

■ 第4章 県民の皆さんの取組状況 ■

取組団体名	取組事例
	<p>★講習会綿入れちゃんちゃんこ作成(H27.7 和歌山中央コミュニティセンター)</p> <p>★紀の国わかやまものづくりフェア i n 御坊(H27.8 御坊市民文化会館)</p> <p>★第3回理事会(H27.9 会長宅)</p> <p>★講習会「干支の申」製作(H27.10 和歌山中央コミュニティセンター)</p> <p>★「ものづくりの魅力」の講座(H27.11 和歌山市立東中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あずま袋の製作、着付け <p>★紀の国わかやまものづくりフェア(H27.11 和歌山ビッグウェーブ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着物製作の実演、ティッシュBOX作成体験 <p>★和歌山県立東高校のフィールドワーク「総合的な学習の時間」(H27.11 東部コミュニティセンター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多目的に使えるきんちゃく袋の製作、着付け <p>★第4回理事会(H27.11)</p> <p>★第12回老人施設訪問(H27.12 竹の里園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・綿入れちゃんちゃんこ20枚を贈呈 <p>★「ものづくりの魅力」の講座(H28.1 和歌山市立野崎小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あずま袋の製作(4年生) <p>★ものづくりマイスター職業別指導技法研究会(H28.1 東京KPP八重洲ビル)</p> <p>★針供養(H28.2 針供養)</p> <p>★第5回理事会(H28.3 会員宅)</p>